

単元名：

「契約と消費生活」

(全4時間扱い中 第2時)

授業日時 令和3年10月19日(火) 第6校時

授業学級 3年A組

授業会場 3年A組教室

授業者

指導者

(1) ねらい

契約に関するトラブルが起こっている背景には、消費者の立場が販売者や生産者に比べて弱いことにあるため、消費者が商品を購入する際にはそのことを意識する必要があることを理解する。

(2) 授業のポイント

- ・場面：消費者問題が起こっている理由を考える。
- ・活動：販売者と消費者の関係に着目して考える。

(3) 展開

過程	活動	○授業者の主発問・◇留意点・★教材	時間
導入	1. 資料を読み取り、気が付いたことや疑問から学習問題を設定する。	○「グラフを見て、気が付いたことはありますか。」 ◇グラフを見て気付いたこと、疑問に思ったことを問い、学習問題を設定する。	15
	【学習問題】なぜ契約に関するトラブルが発生しているのだろうか。		
	2. 学習問題に対する予想を立て、学習の見通しをもつ。	○「学習問題に対する予想を書きましょう。」 ◇予想と予想を確かめる方法を確認し、学習課題を設定する。	
	【学習課題】販売者と消費者の関係に着目して考えよう。		
展開	3. 予想に基づいて資料を読み取る。	○「資料から読み取れたことを学習カードに記入しましょう。」	15
	4. 資料を読み取り、わかったことを発表する。	○「資料からわかったことを教えてください。」 ◇資料から読み取れた内容の関連がとらえやすいように板書する。 【評価】契約に関するトラブルが起こっている背景には、消費者の立場が販売者や生産者に比べて弱いことにあるため、消費者が商品を購入する際にはそのことを意識する必要があることを理解する。 (観察・ワークシート)	10
終末	5. 本時の学習を振り返る。	○「学習問題に対する考えを学習カードのまとめの欄に記入しましょう。」	10